

生徒会だより

熊本城復興のための募金活動の報告

3月17日（土）に、生徒会執行部で、募金活動を行いました。

2016年4月14日以降の相次ぐ地震で熊本城の天守の屋根瓦が崩れ落ち、石垣が崩れるなどしました。その様子を見て、当時の先輩方がこの募金活動を始められ、それを引き継いで活動しています。



今回も松江城で、手作りのしじみストラップを、募金に協力してくださった方にお渡しをしましたが、日々の中で放課後等を利用して少しずつ作ってきたものに加え、昨年12月9日に開催した『第1回水の都サミット』で松江東高校・松江工業高校・松江農林高校の皆さんと一緒に作ったストラップもお渡ししました。

今回も、たくさんの方が募金に協力をしてくださいました。

「熊本城のためにね・・・がんばってね。」

「私たち、九州から来たんですよ。うれしいです。」

「北高の卒業生です。是非、協力させてください。」

などと、とてもあたたかい言葉をかけていただきました。

小さい女の子が「よろしくお願いします。」と募金箱にお金を入れてくれる場面もありました。

犬の散歩で通りかかった方は、しじみストラップを犬の首輪につけてくださいました。



熊本市で2月7日（水）に行われた、『復興城主』への感謝状贈呈式に、生徒会長と副会長が招待され、その際に現在復旧作業が進んでいる熊本城を間近に見てきました。熊本城の復旧のために今後も是非この活動を続けていきたいと改めて思いました。このメンバーでの残りの任期はあと1か月と少しですが、これからも自分たちにできることを考えて活動をしていきたいと思ひます。

